

1. 草加部幼稚園の教育目標

〈教育目標〉

心身共に たくましく 心豊かな子どもを育てる

〈目指す幼児像〉

- 明るく元気な子ども
- 思いやりのある子ども
- よく考える子ども

〈目指す幼稚園像〉

- 幼児が明日も行きたい幼稚園
- 保護者が明日も行かせたい幼稚園
- 職員が明日も働きたい幼稚園

2. 本年度の重点目標（課題）

〈指導の重点〉

- 身近な自然や人と関わる中で、心を動かす体験を積み重ね、豊かな心情の芽生えを培う。
- 主体的に関わることができる環境構成に努め、様々なことに興味や関心をもち、意欲的に取り組む態度を育てる。

〈具体的な取り組み〉

1. 身近な自然と触れる取り組み

\*園内外の環境を探求し、幼児の興味関心に応じて教育内容に組み込む。

春⇒桜、堤防の散策、れんげ畑、いちご摘みなど

夏⇒田んぼでどろんこ遊び、田植え見学、夏野菜栽培、水遊びなど

秋⇒秋探検、芋掘り、自然物製作など

冬⇒雪遊び、氷作りなど

2. 人との関わりを大切にした取り組み

\*様々な人との関わりから、憧れの気持ちや感謝の気持ちなどの感情体験を積み重ねる。

・小学校との交流⇒合同の行事、日々の触れ合いなど

・地域の方との関わり⇒園外保育、焼き物体験、とんど焼きなど

・他園との交流⇒久世こども園、久世地区の園との交流

・園開放

3. 主体的に関わることができる環境構成の工夫

\*幼児の興味や関心をもっている事象から、疑問を感じ、調べたり試したり作ったり表現したりできるような環境構成を整える。

\*幼児の発達段階に即した環境構成の工夫

\*教師の意図をもった環境構成の工夫

4. 保護者や小学校との連携

\*情報の発信に努め、幼児の育ちを共有できるような信頼関係の構築に努める。

5. 職員間の共通理解

\*幼児理解に努め、同じ方向で援助や指導ができるように努める。

### 3. 園評価の個別評価

評価項目	考 察	園総合評価	学校評議員 評価
教育課程・指導計画	教育課程に基づき、指導計画の立案ができた。地域の特色を活かし、幼児にとって良い経験が積み重ねられるよう工夫した。	3	4
行事	各行事にねらいをもって取り組み、事後には職員間で反省し、来年度につながるよう努めてきた。	4	4
組織・運営	兼務園長であることから、特に報告連絡相談など適宜行い、園運営が円滑に進むよう努めてきた。	4	4
学級経営	少人数の良さを活かした学級経営をしてきた。一人一人の思いをしっかりと受け止め、集団での育ちも補えるよう努めてきた。	4	4
特別支援教育	該当する幼児はいないが、個々の発達段階や特性を理解し、適切な援助ができるよう関わってきた。	4	4
安全管理・保健指導	避難訓練等計画的に行い、自分の命を守る行動ができるよう取り組んできた。	3	4
研修（資質向上）	市内外の研修会に参加し、自己研鑽に努めた。また研修内容を共有することで、園内の資質向上に取り組んできた。	3	3
情報提供・保護者・地域との連携	毎日のお知らせボードや通信等情報提供を丁寧に行ってきた。地域の方の協力で貴重な経験を積み重ねることができている。	4	4
小学校との接続・連携	日常的に交流ができ、相互に良い関係ができている。互いの行事での関わりもスムーズに行ってきた。	4	4
子育て支援	子育ての悩みを受け止め、幼児や保護者の思いに寄り添えるよう丁寧な対応を心掛け信頼関係を築くことができた。	4	4
食育の推進（給食）	栽培活動や栄養委員の訪問等から、食に関心をもち生活できるように取り組んできた。	3	4

### 4. 本年度の重点課題及び総合的な評価結果の考察等（学校関係者評価委員総合所見含）

- 草加部地域の特色を活かし、幼児に直接体験ができる場を設定し、教育に取り組んでいることを評価する。人との関わりが少ない分、他園との交流や高齢者との触れ合い等増やし、補ってほしい。
- 支援の必要な園児はいないようだが、世の中には助けを必要とする人々がいること等伝えてほしい。また自己肯定感が高まるような取り組みも考えてほしい。
- 保護者一人一人に丁寧な対応がなされている。情報提供も良好である。このまま信頼関係を深め、良き相談相手となってほしい。
- 個々の幼児の成長が感じられる一年であった。

5. 評価結果・考察等（学校関係者評価委員総合評価）を受けての具体的改善方策等

○人との関わりについて

草加部地域を中心に今している交流を見直していきたい。次年度は、幼児数も減少することから、久世こども園との交流会を増やし同学年での遊びを経験することで、幼児の育ちにつながる交流会の工夫に努めていきたい。

○自己肯定感が高まる取り組みについて

一人一人を大切に思い、関わることによって「自分が大好き・みんなが大好き」の気持ちを育て、自信をもち生活する幼児を目指していきたい。

○保護者との関わりについて

より丁寧な対応を心掛け、一緒に子育てを楽しめるよう、援助していきたい。

学校評議員・園評価基準

評価	基準	
4	80%以上の達成度	十分達成されている
3	60%以上80%未満の達成度	概ね達成されている
2	40%以上60%未満の達成度	取り組まれているが、成果が十分でない
1	40%未満の達成度	取り組みが不十分である